

医療保健学部 全学共通科目 [言語聴覚療法学科]

区 分	授 業 科 目	単 位 数			配 当 年 次	備 考	
		必修	選択	単位			
全 学 共 通 科 目	外国語	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	◎ ◎ ◎ ◎		1 1 1 1	1 1 2 2	4 必修科目 単位
	情報処理	情報処理基礎演習Ⅰ 情報処理基礎演習Ⅱ 情報処理概論		○ ○ ○	1 1 2	1 1 1	選択科目
	自然・環境科学	数学Ⅰ 数学Ⅱ 統計学Ⅰ 統計学Ⅱ 物理学Ⅰ 物理学Ⅱ 化学Ⅰ 化学Ⅱ 生物学Ⅰ 生物学Ⅱ	◎	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	1 1 2 2 1 1 1 1 1 1	2 科目 4 単位以上 選択必修
	人文科学	倫理学Ⅰ 倫理学Ⅱ 哲学Ⅰ 哲学Ⅱ 文学Ⅰ 文学Ⅱ 歴史学Ⅰ 歴史学Ⅱ 心理学Ⅰ 心理学Ⅱ		○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	2 科目 4 単位以上 選択必修
	社会科学	社会学Ⅰ 社会学Ⅱ 政治学Ⅰ 政治学Ⅱ 法学 日本国憲法		○ ○ ○ ○ ○ ○	2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1	2 科目 4 単位 以上 選択必修
	健康科学・スポーツ	健康科学Ⅰ 健康科学Ⅱ スポーツ運動学 スポーツ文化実習Ⅰ スポーツ文化実習Ⅱ アウトドアスポーツ実習Ⅰ アウトドアスポーツ実習Ⅱ		○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	2 2 2 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1	2 単位以上 選択必修
	総合	総合教養講座 教養基礎演習 公務特別講義A 公務特別講義B 教養特別演習 キャリア形成概論		○ ○ ○ ○ ○ ○	2 2 1 1 1 2	1・2・3・4 1・2・3・4 1・2・3・4 1・2・3・4 1・2・3・4 1・2・3・4	選択科目

必修科目・選択科目合わせて合計18単位以上を修得すること

1. 「自然・環境科学」の2科目4単位以上のうち、1科目2単位は「統計学Ⅰ」を必修とする。

医療保健学部 言語聴覚療法学科 専門教育科目

区分	授業科目	単位数			配当年次	備考	
		必修	選択	単位			
専門	基礎医学	医学総論	◎		2	1	5単位
		解剖学	◎		1	1	
		生理学	◎		1	1	
		病理学	◎		1	1	
	臨床医学	内科学	◎		2	2	10単位以上
		臨床神経学	◎		2	2	
		耳鼻咽喉科学	◎		1	1	
		リハビリテーション医学	◎		1	1	
		小児科学	◎		2	2	
		精神医学	◎		2	2	
画像診断学	◎	○	1	3			
臨床歯科医学	臨床歯科医学（口腔外科学を含む）	◎		1	2	1単位	
基礎	音声・聴覚医学	音声言語病理学	◎		2	1	5単位
		聴覚医学	◎		1	1	
		音声言語病理学演習Ⅰ	◎		1	1	
		音声言語病理学演習Ⅱ	◎		1	2	
	心理学	発達心理学	◎		2	2	7単位
		学習・認知心理学	◎		2	2	
		臨床心理学	◎		1	3	
		心理測定法	◎		2	3	
	言語学	言語学	◎		2	1	2単位
	音声学	音声学	◎		2	1	2単位
音響学	音響学	◎		2	2	2単位	
言語発達学	言語発達学	◎		1	1	1単位	
野	社 会 福 育	リハビリテーション概論	◎		1	1	3単位
		社会福祉（ケアマネジメント論・家族援助論含む）	◎		1	3	
		社会保障制度・関係法規	◎		1	2	
専門	言語聴覚障害学総論	言語聴覚障害学概論Ⅰ	◎		2	1	4単位
		言語聴覚障害学概論Ⅱ	◎		1	1	
		臨床基礎ゼミナール	◎		1	2	
	失語・高次脳機能障害学	成人言語障害学概論Ⅰ	◎		1	1	12単位
		成人言語障害学概論Ⅱ	◎		2	2	
		成人言語障害学Ⅰ	◎		2	2	
		成人言語障害学Ⅱ	◎		2	3	
		成人言語障害学演習Ⅰ	◎		1	2	
		成人言語障害学演習Ⅱ	◎		1	2	
		成人言語障害学演習Ⅲ	◎		1	3	
成人言語障害学演習Ⅳ		◎		1	3		
成人言語障害学演習Ⅴ	◎		1	3			
障害学	言語発達障害学Ⅰ	◎		2	2	6単位	
	言語発達障害学Ⅱ	◎		2	2		
	言語発達障害学演習Ⅰ	◎		1	2		
	言語発達障害学演習Ⅱ	◎		1	3		
野	発声発語・嚥下障害学	発声発語・嚥下障害学Ⅰ	◎		2	2	15単位
		発声発語・嚥下障害学Ⅱ	◎		1	2	
		発声発語・嚥下障害学Ⅲ	◎		2	2	
		発声発語・嚥下障害学Ⅳ	◎		2	2	
		発声発語・嚥下障害学Ⅴ	◎		2	2	
		発声発語・嚥下障害学Ⅵ	◎		2	3	
		発声発語・嚥下障害学Ⅶ	◎		2	3	
		発声発語・嚥下障害学演習Ⅰ	◎		1	3	
		発声発語・嚥下障害学演習Ⅱ	◎		1	3	
		野	聴覚障害学	聴覚障害学Ⅰ	◎		
聴覚障害学演習Ⅰ	◎				1	2	
聴覚障害学Ⅱ	◎				1	2	
聴覚障害学演習Ⅱ	◎				1	2	
聴覚障害学Ⅲ	◎				1	3	
聴覚障害学Ⅳ	◎				1	3	
聴覚障害学演習Ⅲ	◎				1	3	

必修科目・選択科目合わせて合計38単位以上を修得すること

必修科目・選択科目合わせて合計73単位以上を修得すること

言語聴覚療法学科

区 分	授 業 科 目	単 位 数			配 当 年 次	備 考		
		必修	選択	単位				
専 門 分 野	臨床実習	臨床実習Ⅰ	◎		6	3	12単位	必修科目・選択科目合わせて 合計73単位以上を修得すること
		臨床実習Ⅱ	◎		6			
	選択必修分野	失語・高次脳機能障害学特論		○	2	4	8 単位以上 選択必修	
		発声発語・嚥下障害学特論		○	2	4		
		聴覚障害学特論		○	2	4		
		言語発達障害学特論		○	2	4		
		拡大・代替コミュニケーション 医学統計		○	1	4		
卒業研究	卒業研究	◎		4	4	9 単位		
	実習ゼミナール	◎		1	3			
	特別ゼミナール	◎		4	4			